

総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会小委員会の設置について

分科会等名：社会に資する可視化の小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	ソーシャルメディア・センサデータ・社会シミュレーション・アーカイブなどを通して、社会動向や人間行動の過去・現在・未来は網羅的に情報化されている。また深層学習をはじめとするAI技術の充実により、社会動向や人間行動に関する新しい知識の発見や未来の現象の再現が可能になっている。本委員会では、社会動向や人間行動に関する多様な情報を速報するための統合可視化、またこれらの情報からの知識発見や未来予測を実現するための対話的な探索的分析について、またこれらの技術による社会への貢献について審議する。さらに、社会動向や人間行動に関する社会科学としての新しい問題とその解決手段としての可視化技術について審議する。
4	審議事項	1. 社会動向や人間行動に関する情報の速報に資する可視化研究 2. 知識発見や未来予測のための探索的分析に資する可視化研究 3. 社会科学としての新しい問題の解決に資する可視化研究に係る審議に関すること
5	設置期間	令和3年1月28日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※新規設置